

平成 24 年 5 月 15 日

報道関係者各位

大規模太陽光発電事業（メガソーラー）への参入について

三重交通グループホールディングス株式会社（取締役社長 岡本直之、本社：津市中央）は、連結子会社である三交不動産株式会社（取締役社長 長嶋賢次、本社：津市丸之内）が三重県伊勢市二見町にて開発・分譲中の大型団地「光の街」隣接の事業用地にて、大規模太陽光発電事業（メガソーラー）へ参入することを決定いたしましたので、下記のとおりご案内いたします。今後、三交不動産株式会社は発電設備の建設を行い、平成 25 年度の運転開始を目指して参ります。

記

近年の環境問題に対する関心の高まりにおいて、「再生可能エネルギー」は地球温暖化対策やエネルギー自給率向上などの観点から、石油等に代わるクリーンなエネルギーとして注目されており、東日本大震災に起因した福島第一原子力発電所の事故を背景に、その重要性は益々高まっています。

さらに、昨年 8 月に「再生可能エネルギー特別措置法」が成立したことを受け、三重交通グループでは「再生可能エネルギー」の普及促進に貢献するべく、また本計画地である伊勢市二見町において地域活性化に資するため、当事業の実現に向けて検討を重ねてまいりました。

このような背景のもと、電力買取条件の水準が概ね定まり、事業化の見通しがついたことから太陽光発電事業への参入を決定いたしました。

また、本計画地に隣接する「県営サンアリーナ」周辺は、三重県の広域防災拠点であることから、将来、地域における災害時の電力供給源などの社会インフラとしてご活用いただける機会がございましたら、進んでご提供できるように各方面とも協議を進めながら計画を推進してまいります。

今後も、持続可能な循環型共生社会の実現に貢献するべく、三重交通グループが所有するその他の資産においても、事業化の検討を進めて参ります。

計画概要

事業名称	伊勢二見メガソーラー光の街	
事業会社	三交不動産株式会社	
建設地	三重県伊勢市二見町（三交不動産所有地 約 10ha）	
発電能力	5メガ（5,000kW） ※年間総発電量 5,500,000kWh 約 1,500 世帯の年間使用電力量 二見町総世帯のおよそ 45%に相当 〔 二酸化炭素削減量 年間 約 1,730 t 石油換算 約 1,250 キロリットル（ドラム缶 6,250 本分） 森林面積換算 484ha 二見町面積の約 40%に相当 〕	
総投資額	約 20 億円	
事業期間	20 年間	
スケジュール	平成 24 年 6 月 平成 25 年夏頃	造成開始、引続き建設工事着手 建設工事完了 発電開始

以上

参考

<位置図>



<現地鳥瞰写真>



○お問い合わせ先

三交不動産株式会社 総合企画室 TEL : (059) 227-5113 担当 : 中村・林

○資料配付先

三重県政記者クラブ、伊勢市政記者クラブ

